

平成26年 10月 24日

各地連弓道連盟 御中

東海弓道連盟連合会
会 長 宇佐美 義光
全日本女子弓道大会実行委員会
実行委員長 榎本 千代子

第47回全日本女子弓道大会(中日本の部)開催のご案内

貴連盟におきましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年度は、全日本女子大会(中日本の部)を開催しましたところ500名を超える参加を頂き、盛大に大会を行うことができました。

今大会も東海弓道連盟連合会の主催となり5年目を迎えました。3年前に新設しました大学生の部は弓道界将来の担い手との橋渡しになればと考えております。まだまだ参加者が少なく広報活動の必要性を感じております。

つきましては貴連盟女子会員にご周知いただくとともに、多くの皆様にご参加いただきますようご高配をお願い申し上げます。遠隔地からご参加の方々の為に大会終了は15時頃を予定しています。また、昨年度同様大会前日に【東海連合】女子特別臨時審査(初段～五段位まで)を実施しますのでこちらのご案内致します。会場の日本ガイシ弓道場は名古屋駅に近く交通の便の良い所にございます。この機会に本丸御殿の玄関・表書院等の復元になりました名古屋城への観光に足を伸ばして頂ければ幸いです。

なお、当日は名古屋市でウイメンズマラソン2015(3万人規模)が開催され混雑が予想されます。ご参加いただく皆様で、宿泊される方は早めにご手配をお願いしますようご周知戴ければ幸いです。

以上

添付資料 第47回全日本女子弓道大会(中日本の部) 実施要項
第47回 全日本女子弓道大会(中日本の部) 申込書
平成26年度【東海連合】女子特別臨時審査実施要項

連絡先 全日本女子弓道大会(中日本の部)実行委員会
高橋 佐智子
TEL(0562-55-5104)
E-mail: toukai-josi@aikyuren.com

第47回全日本女子弓道大会(中日本の部) 実施要項

- 主 旨 今大会は(公財)全日本弓道連盟助成事業として女子弓道の普及振興発展の為に開催しています。大会を通じ、女子弓道の向上及び交流を推進し、46年間続いてきました。今後さらなる女子会員が増加し発展する事を期待する事業です。
- 1 主 催 東海弓道連盟連合会
- 2 後 援 愛知県教育委員会 (公財)愛知県体育協会
(公財)名古屋市教育スポーツ協会(公財)全日本弓道連盟
- 3 主 管 東海弓道連盟連合会 全日本女子弓道大会(中日本の部)実行委員会
- 4 協 力 愛知県弓道連盟
- 5 期 日 平成27年 3月 8日(日) 8時30分 開会式
受付 平成27年 3月 7日(土) 14時～16時まで
平成27年 3月 8日(日) 8時～10時まで
- 6 会 場 日本ガイシ スポーツプラザ弓道場
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町5-1-6 Tel : 052-614-6211
JR東海道本線「笠寺駅」下車、連絡橋で徒歩5分。
JR「名古屋駅」から名鉄名古屋本線利用の場合「本笠寺駅」下車、徒歩15分。
- 7 種 目 近的競技
- 8 種 類 個人競技
- 9 種 別 (1)一般の部 : ①初段～参段の部 ② 四段・五段の部 ③称号受有者の部
(2)大学生の部:段級問わず
- 10 競技内容 的中制(坐射・直径36cm霰的)
(1) 一般の部 【予選】的中制(一手1回) 皆中者決勝進出
【決勝】射詰競射(24cm的を使うこともある)
(2) 大学生の部 的中制・総射数法(四つ矢1回)
同中競射:優勝決定戦は射詰競射、その他は遠近競射による
①第一会場 一般 四・五段の部 称号受有者の部 3人立3射場 坐射
②第二会場 大学生の部 一般 初段～参段の部 3人立2射場 坐射
会場は参加人数によって変更することがある
- 11 表 彰 各種別 5位まで
- 12 参加資格 新潟県・長野県・石川県・富山県・福井県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・静岡県・岐阜県・三重県・愛知県の15弓道連盟所属初段以上の女子会員及び大学生(中学生、高校生は除く)
- 13 適用規則 本要項に定めのない事項は(公財)全日本弓道連盟競技規則による。
- 14 申込方法 (1)参加料 1名 2,000円
(2)各県連でまとめ 所定の申込用紙を電子メールで、参加料は郵便振替で申し込む。
(3)申込先 E-mail: toukai-josi@aikyuren.com
(4)振込先 (加入者名)東海弓連 全日本女子大会中日本実行委員会
ゆうちょ銀行 00820-6-127611
(5)申込期限 平成 26年12月20日(土) 11月30日石川県締切
(6)問合せ先 全日本女子大会実行委員会 高橋 佐智子(0562-55-5104)
- 15 その他 (1)前々日(6日・金)大会会場での練習は13:00から20:00まで練習可
前日(7日・土)は、審査後の練習は大会会場設営終了後 20:00まで練習可
(2)競技役員も参加できる。弓具審判委員は置かない。
(3)大会参加の役員、選手を対象としてスポーツ傷害保険に本連盟で一括加入する。
(4)立射希望者は申込書に記入のこと。
(5)大会終了は15時ごろの予定。